

プリマキン錠 15mg 「サノフィ」

【この薬は？】

販売名	プリマキン錠 15mg 「サノフィ」 Primaquine Tablets 「SANOFI」
一般名	プリマキンリン酸塩 Primaquine Phosphate
含有量 (1錠中)	26.34mg (プリマキンとして 15mg)

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、抗マラリア剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・次の病気の人に処方されます。

三日熱マラリア及び卵形マラリア

- ・この薬は、主に三日熱マラリア原虫または卵形マラリア原虫の休眠体に作用し、休眠体による再発を防ぐ目的のみに使用されます（根治療法）。赤血球中の原虫に対しては他の抗マラリア剤が使用されます。
- ・この薬は、自己判断して使用を中止したり、量を減らしたりすると本来の効果が得られないことがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- グルコース-6-リン酸脱水素酵素（G6PD）欠損症の人にこの薬を使用した場合、重篤な溶血性貧血を起こすことが認められています。溶血性貧血の危険性を確認するために、この薬を使用する前に、家族の状況も含めて問診など十分に確認が

行われます。

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・過去にプリマキン錠に含まれる成分で過敏症のあった人
- ・グルコース-6-リン酸脱水素酵素（G6PD）欠損症の人
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・関節リウマチやエリテマトーデスなどによって顆粒球減少の傾向のある人
- ・過去に溶血性貧血になったことがある人、血縁に溶血性貧血になった人がいる人、先天性NADH・メトヘモグロビン還元酵素欠損症の人
- ・心疾患などの危険性のある人
- ・授乳中の人

○この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

通常、飲む量および回数は、次のとおりです。

〔成人〕

一回量	プリマキンとして 30mg（2錠）
飲む回数	1日1回食後
飲む期間	14日間

〔小児〕

あなたの体重にあわせて医師が決めます。

体重により、錠剤でなく粉末のお薬が渡されることがあります。

一回量	体重 1kg あたりプリマキンとして 0.5mg（最大 30mg）
飲む回数	1日1回食後
飲む期間	14日間

- ・この薬は、他の抗マラリア剤により血液中のマラリア原虫に対する治療を行った後に使用されます。

●どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2日分を一度に飲まないでください。気がついた時に、できるだけ早く飲み忘れた分（1日分）を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は、次の時に1日分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

腹部仙痛（ふくぶせんつう）（激しい腹痛）、嘔吐（おうと）、黄疸（おうだん）（白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、尿の色が濃くなる、体がかゆくなる）、心窩部灼熱

感（しんかぶしゃくねつかん）（みぞおちの焼ける感じ）・苦悶（くもん）、不整脈（めまい、動悸（どうき）、脈が遅くなる、気を失う、脈がとぶ）およびQT延長（めまい、動悸、気を失う）を含む心臓血管系の障害、中枢神経系の障害、チアノーゼ、メトヘモグロビン血症、中等度の白血球増加または白血球減少、貧血、顆粒球減少、急性溶血性貧血などがあらわれることがあります。いくつかの症状が同じような時期にあらわれた場合は、ただちに受診してください。
 症状のあるメトヘモグロビン血症の治療薬としてメチルチオニウム塩化物水和物があります。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・この薬の使用により、溶血性貧血があらわれるおそれがあります。飲み始めて1週間以内にあらわれることがあるため、この薬の使用前および使用している間は、頻回に血液検査が行われます。
- ・QT 間隔を延長させる可能性がある薬を使用している人は、この薬の使用により、QT 間隔延長および不整脈があらわれることがあります。また、心疾患などの危険性がある人では、これらの副作用があらわれるおそれがあります。めまい、胸の痛み、動悸、気を失うなどの症状があらわれた場合には、医師または薬剤師に連絡してください。
- ・妊娠する可能性のある女性あるいはパートナーの方が妊娠する可能性のある男性は、適切な避妊を行ってください。プリマキンには遺伝毒性の可能性があると報告されています。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人はこの薬を使用することはできません。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

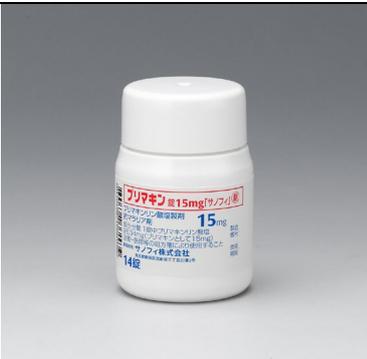
重大な副作用	主な自覚症状
溶血性貧血 ようけつせいひんけつ	体がだるい、めまい、息切れ、白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、尿の色が濃くなる
白血球減少 はっけつきゅうげんしょう	突然の高熱、寒気、喉の痛み
メトヘモグロビン血症 メトヘモグロビンけっしょう	手足の爪が青紫～暗紫色になる、唇が青紫色になる、体がだるい、めまい、頭痛、耳鳴り、動悸、息切れ

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	突然の高熱、寒気、体がだるい

部位	自覚症状
頭部	めまい、頭痛
眼	白目が黄色くなる
耳	耳鳴り
口や喉	喉の痛み、唇が青紫色になる
胸部	動悸、息切れ
手・足	手足の爪が青紫～暗紫色になる
皮膚	皮膚が黄色くなる
尿	尿の色が濃くなる

【この薬の形は？】

プラスチックボトル	
形状	フィルムコーティング錠    表 裏 側面
直径	7.5 mm
厚さ	4.5 mm
重さ	199 mg
色	うすい赤色
識別コード	 P97

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	プリマキンリン酸塩
添加剤	乳糖水和物、部分アルファー化デンプン、結晶セルロース、タルク、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、マクロゴール 400、酸化チタン、ポリソルベート 80、三二酸化鉄、カルナウバロウ

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：サノフィ株式会社 (<https://www.sanofi.co.jp/ja/contact>)

コールセンター くすり相談室

フリーダイヤル 0120-109-905

月～金 9：00～17：00（祝日・会社休日を除く）